

## 第6回タクティール®ケア I コース終了



平成26年度 第6回 認知症緩和ケア研修セミナー “タクティール®ケア I コース” が、11月29・30日(土・日)新旭川地区センターで開催され、4名の皆様にご参加いただきました。

旭川は北海道の中心的な位置で、今回は市内や近隣の地域から多数のご参加をいただきました。4名のみなさんは、以前にタクティールケア体験セミナーにご参加いただいた方や職場の勧めがあった方、研修会などでタクティールケアのことを知った方、あと体験セミナーで施術のモデルになった方(参加者の中から1名立候補していただき、インストラクターのタクティールケア(背中です)を受けるんです)などの体験からでした。

講座の初めに自己紹介をしていただく時間が少しあるんですが、それぞれの介護・看護に対する想いを聞きますと、本当に患者や入居者の方のことを考え、それも個人の方に対するエピソードや体験から、更に自分の役割を見つけようとしている姿が伺え、誰かのために役に立ちたいという思いが伝わってまいります。参加者の皆さんはお話がとても上手で、自己紹介の時間が短く感じられるほどでした。(思わず拍手。全員でパチパチ!!! いいネ♪)

私も負けてはいられません(笑)。皆さんの熱意に圧倒されながらも、午前の座学を終えいよいよ午後の手技に進み、背中のタクティールケアを終え次に手のタクティールケアへと…。時間はとても速く過ぎ、熱心な受講者の皆さんと二つの手技を学び終えた頃には、すっかり窓の外は暗くなっていました。

この日の旭川は初雪の残るとても寒い日でしたが、会場は参加者の熱気でポカポカ!!! その雰囲気は次の日へと続き、講座終了後から始まる実習では誰を対象者とするかという、既に実践のイメージが出来上がっていらっしゃいました。対象者は高齢者(特に認知症などのご病気で不安を抱えている方)はもちろんのこと、職場のお仲間や、ご家族(身内の方)でもOKです。皆さんの持っている知識や技術でタクティールケアの対象者は広がっていきます。一人でも多くの方とのコミュニケーションの手法の一つとしてお役立てください。

今回習得されました手技が、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。

受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。

今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、それまでの間実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にしてください。ありがとうございました。



修了証書を手に記念撮影

### 【研修内容】

- 第1日目 タクティールケア理論 背中のタクティールケア  
手のタクティールケア
- 第2日目 足のタクティールケア  
三種(背中・手・足)のタクティールケアの  
復習 認知症緩和ケア理念紹介  
質疑応答・ディスカッション

2014年度 今後の講座及び フォローアップ セミナーの予定	2015/1/17~18	サ高住 アシステッド・ハウス沼ノ端 (苫小牧市沼ノ端中央3丁目3-12) TEL 0144-55-8877
※上記日程でフォローアップセミナーとしてご参加いただけます。 (1/17 PM~背中及び手のタクティールケア。 1/18 AM~三種のタクティールケア)		

### 受講風景 (旭川会場)



足のタクティールケア

タクティールケア I コース担当講師  
シルヴィアホーム認定インストラクター  
鈴木卓也  
(所属: 東京 日本スウェーデン福祉研究所)



手のタクティールケア